記　者　会　見　資　料
令和６年(2024)１２月２３日
教　育　部　学　校　給　食　課

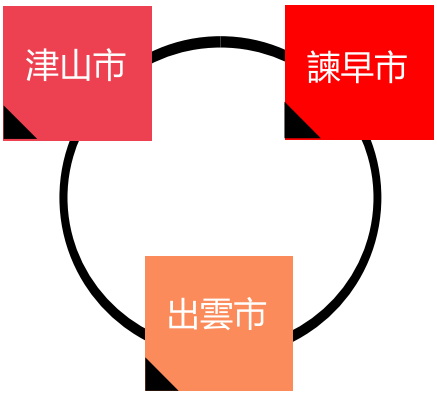
三市(津山市・諫早市・出雲市)
郷土料理給食交流事業

１　事業概要

出雲市と津山市（岡山県）・諫早市（長崎県）は、都市の規模や都市機能などが類似していることから、昭和 56 年 7 月 28 日に三市友好交流都市提携を結び、観光やスポーツ、物産販売などの友好交流を４０年以上続けています。

今年度の新しい事業として、三市一緒にそれぞれの郷土料理を使った給食を食べ、お互いに郷土料理を紹介し合う交流事業を行います。

この交流を通じて、子どもたちに**友好交流都市に関心を持ってもらう**とともに、**ふるさとの魅力を再発見してもらう**ことを目的としています。



２　実施内容

◎「津山の日」「諫早の日」「出雲の日」を設定し、当日、その市の郷土料理を含んだ給食を三市の小・中学校で提供します。

◎各市を代表して１校ずつをオンラインで結び、児童が自分の市の郷土料理を他市の児童に紹介し、一緒に給食を食べます。（※オンライン参加校以外の学校では、校内放送で郷土料理を紹介します。）

３　オンライン給食交流の参加校

◎津山市　広戸（ひろど）小学校（全校児童５４人／参加学年４年９人）

◎諫早市　長里（ながさと）小学校（全校児童２２人／参加学年１～６年２２人）

◎出雲市　伊野（いの）小学校（全校児童５９人／参加学年３年１３人）

４　実施日

諫早の日	出雲の日	津山の日
令和７年**１月３０日（木）**	令和７年**２月１３日（木）**	令和７年**３月６日（木）**

※交流実施時間は、概ね 12:30~13：00 を予定しています。
※出雲学校給食センター及び斐川学校給食センターから配食する学校は、実施日が異なります。

5 郷土料理

諫早の日	出雲の日	津山の日
ぬっぺ	のりふで	そずり鍋
さといもを中心とした野菜と、玉ふやこんにゃくなどを煮込み、とろみをつけた古くから親しまれている料理。とろみで「ぬっとり」としていることからその名がついていると言われている。	特産の岩のり「十六島のり」を使用し、正月などに食べられている料理。箸でのりを持ち上げると筆の先のようになることからその名がついていると言われている。	牛の骨から削り落とした肉を使用し、野菜などと煮込んだ古くから親しまれている料理。津山の方言で「けずる」を「そずる」と言うためその名がついていると言われている。
[主な材料] さといも・玉ふ・こんにゃくなど	[主な材料] 岩のり・とうふ・大根・さといもなど	[主な材料] 牛肉・白菜・水菜・ごぼうなど

6 （関連）オンラインわがまち紹介交流

各参加校をオンラインで結び、お互いの地域等の紹介をすることで、「コミュニケーション能力」や「情報伝達能力」を養うとともに、「各市への興味促進」や「地元の魅力再発見」の機会として開催しました。

◎開催日時：令和６年１２月４日（水） 9：50~11：30

［開催の様子］